令和3年度 中学校・義務教育学校（後期課程）教科書の選定にかかる調査研究資料
（社会科歴史的分野）

1 調査研究した教科書

自由社「新しい歴史教科書 中学社会」（令和3年2月文部科学省検定済）

2 調査研究の概要について

時代のまとまりごとの学習課題等がキャラクターの吹き出しで適宜示されているとともに、毎時間ごとの「チャレンジ」には、基礎的・基本的な内容を確認したり、要約や説明する活動等が設定されている。また、各章末には、知識・技能を習得するための調べ学習等に加え、「ひとこと」作文や意見交換会等で、生徒が多様な言語活動に取り組めるよう工夫されているが、毎時間や時代のまとまりごとに、新学習指導要領の重点である主体的・対話的な学習に取り組むための手立てが十分ではない。

各章の扉ページは、時代の特徴を表したものとなっていない場合等があるとともに、各章末の時代を大観するために設定されている活動等は、内容が一面的な場合があるなど、生徒が学習する時代の見通しをもち、歴史の大きな流れを大観し、各時代の特色を捉えるための工夫が他社に比べて弱い。

見方・考え方に関する説明や記述等については、毎時間の学習課題やキャラクターの吹き出し、読み物資料等に見方・考え方につながるヒントが適宜示されているとともに、各章末の各時代の特徴を比較する活動等は、生徒が見方・考え方を働かせながら考察を深められるよう工夫されている。

また、人物や当時の出来事の背景等に焦点を当てるなど、他社とは異なる切り口で、生徒の歴史に対する探究意欲等を高められるよう工夫されていたり、適宜、歴史の幅広さや深さを実感できるコラムや読み物資料が用意されているなど、生徒が発展的な学習に取り組みやすいよう工夫されている。さらに、各時代の日本人の規範意識や公共の精神等にかかわる記述や読み物資料が充実しており、生徒が我が国の伝統と文化を尊重しようとする態度を身に付けられるようよく工夫されている。

一方で、本文の記述や適宜用意されているコラム等は、ひとつの歴史的事象について異なる見方の提示など、多面的・多角的な考察につなげるための工夫が他社に比べてやや弱い。特に、近代以降は記述内容に一面的な部分があるなど、生徒が国際協調の精神を養うための手立てが十分ではないとともに、持続可能な社会づくりや社会参画の意識を高めるため、多面的・多角的に考察・構想したり、まとめたりする活動の工夫が弱い。

3 「選定の観点」別の講評

別紙のとおり

4 令和4～6年度使用教科書について

「自由社」の調査研究の概要は上記2及び別紙のとおりである。一方で、昨年度採択した「帝国書院」の主な特徴は、3段階に構造化された問いとまとめや振り返り活動を段階的に解決していく中で、時代の概観や流れが捉えられる構成に優れていること、また、歴史の大きな流れを大観し、各時代の特色を捉えるための手立てや、話し合い活動や論争的な課題等が各所に充実しており、多面的・多角的に考察し、説明する力を身に付けやすいこと、各時代の充実した文化史の記述や豊富なコラム等が、我が国の歴史に対する愛情を深め、伝統と文化を尊重しようとする態度を身に付けるための優れた工夫となっている。

「自由社」及び「帝国書院」の2社の調査研究を比較した結果、「帝国書院」が教科書採択に関わる基本方針及び選定の観点到最も即した教科書であると考えられる。

社会科(歴史的分野)

観点別・視点別評価

「◎」優れている 「○」標準的 「△」やや劣る

選定の観点		選定の視点	自由社	帝国書院	東京書籍	教育出版	山川出版	日本文教出版	育鵬社	学び舎
1	学習課題や目標の明示、適切なまとめや振り返り活動の設定など、生徒が基礎的・基本的な知識・技能の内容を確実に習得できるよう工夫・配慮がなされていること	1 基礎的・基本的な学習内容の定着に向けた工夫	○	○	○	○	○	○	○	△
		2 指導事項(学習課題やまとめ・振り返り活動等)の明示	○	◎	◎	○	△	◎	○	○
		3 用語・語句の取り上げ方や説明・注釈などに関する工夫	○	○	○	○	○	○	○	○
		4 様々な情報を収集・読み取り・まとめる技能を身に付けるための工夫	○	○	○	○	○	○	○	○
2	習得した知識・技能を活用しながら、生徒が問題発見・解決的な学習、話し合い活動や表現活動等の言語活動に取り組み、多面的・多角的に考察しながら、思考力・判断力・表現力等を身に付けられるよう工夫・配慮がなされていること	1 習得した知識・技能の活用を促す工夫	○	◎	○	○	○	○	○	△
		2 説明したり議論したりするなどの言語活動の充実	○	◎	○	○	○	○	◎	○
		3 課題を追及したり解決したりする学習の進め方の提示	○	○	◎	○	○	○	○	○
3	生徒が主体的・対話的に学ぶことができるよう、能動的・体験的な活動など探究意欲を高めるための工夫・配慮がなされ、さらに学んだことを活用して発展的な学習に取り組みやすい工夫・配慮がなされていること	1 主体的・対話的な学習に向けた工夫	△	○	○	○	△	○	○	○
		2 探究意欲を高める工夫	○	◎	○	○	○	◎	○	○
		3 発展的な学習活動につながる工夫	○	○	○	○	○	○	○	○
4	グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者として、生徒が我が国の歴史の大きな流れを各時代の特色を踏まえ理解し、我が国の歴史に対する愛情を深めるとともに、公民として必要な資質・能力の基礎を身に付けられるよう、歴史的な見方・考え方を働かせながら、課題を追及したり解決したりしようとする活動が適切に取り上げられていること	1 歴史の流れを大観し、各時代の特色を捉えるための工夫	△	◎	◎	○	○	○	◎	○
		2 歴史的な見方・考え方を働かせる課題設定の工夫	○	◎	○	○	○	◎	○	△
		3 考察する力や説明する力を育成するための工夫	○	◎	○	○	○	◎	◎	△
5	生徒が主権者として、持続可能な社会づくりに向かう社会参画意識の涵養やよりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を身に付けられるとともに、我が国の歴史と郷土に対する愛情、国民としての自覚、国家及び社会並びに文化の発展や人々の生活の向上に尽くした歴史上の人物と現在に伝わる伝統と文化を尊重しようとする大切さについての自覚などを深められるよう、また、広い視野を持ち、異なる文化をもった人々と共に生きていくため、多様な文化を理解し尊重する態度や国際協調の精神を養うことに資する教材や活動が適切に取り上げられていること	1 持続可能な社会の形成に参画する態度を養うための工夫	△	○	○	○	○	○	○	○
		2 我が国の伝統と文化を尊重する態度を養うための工夫	◎	◎	○	○	○	○	◎	○
		3 我が国の歴史と世界の歴史との関連に関する記述	△	○	○	○	◎	◎	○	○
6	生徒が人権の重要性を学び、人間としての生き方について考察できるための工夫・配慮がなされ、基本的人権の尊重の精神及び道徳性を身に付けられるよう、人権教育や道徳教育の視点に立った内容が積極的に取り上げられていること	1 人権教育の推進	○	○	○	○	○	○	○	○
		2 道徳教育の推進	○	○	○	○	○	○	○	○
7	系統的・発展的に学習しやすい単元構成であることに加え、他教科等の学習内容との関連や現代的な教育諸課題との関連が想起しやすく、また他校種との接続や家庭・地域との連携についても工夫・配慮がなされていること	1 単元構成の系統性・発展性	○	○	○	○	△	○	○	△
		2 他教科や教育課題等との関連	○	○	○	○	○	○	○	△
		3 他校種との接続	○	○	○	○	○	○	○	○
		4 家庭・地域との連携	○	○	○	○	○	○	○	○
8	表記、表現、写真、図表等が適切かつ正確であることに加え、ユニバーサルデザインの観点から、文字フォント、色の使用、紙面の構成等において見やすく読みやすい工夫・配慮がなされていること。また、再生紙の使用や環境に優しいインクの使用等環境への配慮がなされていること	1 文字や写真、図表等の適切さ、正確性、使いやすさ	○	○	○	○	○	○	○	△
		2 ユニバーサルデザインの視点	○	○	○	○	○	○	○	○
		3 装丁や編集の適切さ、堅牢性の工夫	○	○	○	○	○	○	○	○
		4 用紙、インク等の環境面への配慮	○	○	○	○	○	○	○	○

【社会科（歴史的分野）】教科書の選定にかかる観点別資料 <現在使用教科書：帝国書院>

1 学習課題や目標の明示、適切なまとめや振り返り活動の設定など、生徒が基礎的・基本的な知識・技能の内容を確実に習得できるよう工夫・配慮がなされていること。

	令和2年度調査研究 帝国書院	令和3年度調査研究 自由社
特徴	<p>○毎時間ごとに設定されている「確認しよう」「説明しよう」の2段階で毎時間の学習のまとめができるよう工夫されている。また、「確認しよう」では、本文から重要語句やポイントを書き出し、「説明しよう」では習得した知識を活用する言語活動に繰り返し取り組むことで、生徒が学習内容を習得できるよう工夫されている。</p> <p>○各章末に「章の学習を振り返ろう」が設定されており、年表や地図を用いて基礎的・基本的な知識を整理したり、章の学習内容を指定された話型でまとめたりする活動を通して、生徒が基礎的・基本的な知識・技能を習得できるよう工夫されている。</p> <p>○学習課題が、章を貫く問い、節ごとの問い、毎時間ごとの問いの3段階で示されており、それぞれの問いに対応したまとめや振り返り活動が構造的に設定されているなど、生徒が学習内容を習得できるようよく工夫されている。</p> <p>○本文の難しい用語には、側注で解説が示されたり、同じページに「解説」コーナーが設けられたりするなど、生徒の用語理解を深める手立てとなっている。</p> <p>○随所に設定されている「資料活用」では、資料を読み取る視点が具体的に示されるなど、生徒が資料を読み取る力を高められるよう工夫されている。また、随所に「タイムトラベル」や「技能をみがく」として、各時代の様子を比較したり、時代の特徴を捉えたりするための特設ページやコーナーが用意されるなど、生徒が歴史学習に必要な技能を身に付けられるよう工夫されている。</p>	<p>○毎時間ごとに設定されている「チャレンジ」で、「説明しよう」「まとめてみよう」「表にして比べてみよう」といった様々な問いの形を用いて、基礎的・基本的な内容を確認したり、要約や説明する活動から学習のまとめへとつなげられたりしており、生徒が学習内容を習得できるよう工夫されている。</p> <p>○各章末に、「調べ学習のページ」「復習問題のページ」「時代の特徴を考えるページ」「対話とまとめ図のページ」が設定されており、テーマ別の調べ学習、一問一答式の復習、地図問題等を通して、生徒が基礎的・基本的な知識・技能を習得できるよう工夫されている。</p> <p>○大きな時代のまとめりごとの学習課題は示されていないものの、節や時代のまとめりごとの学習課題等がキャラクターの吹き出しで適宜示されている。また、毎時間の学習課題と学習のまとめとなる「チャレンジ」は、相互の関連が生徒にとってわかりづらい場合があるものの、「チャレンジ」に取り組むことで生徒が学習内容を習得できるよう工夫されている。</p> <p>○本文の難しい用語には、側注で解説が示されている。また、巻末「重要用語解説」や適宜用意されている「歴史の言葉」が、生徒の用語理解を深める手立てとなっている。</p> <p>○適宜キャラクターの吹き出しで示される資料を読み取る視点は、読み取らせたい内容が既に示されている場合があるものの、生徒が資料を読み取る力を高められるよう工夫されている。また、各章末の「調べ学習のページ」や「時代の特徴を考えるページ」では、読み取った情報等をまとめる活動、各時代の特徴を比較する活動等が設定されており、生徒が歴史学習に必要な技能を身に付けられるよう工夫されている。</p>

2 習得した知識・技能を活用しながら、生徒が問題発見・解決的な学習、話し合い活動や表現活動等の言語活動に取り組み、多面的・多角的に考察しながら、思考力・判断力・表現力等を身に付けられるよう工夫・配慮がなされていること。

	令和2年度調査研究 帝国書院	令和3年度調査研究 自由社
特徴	<p>○毎時間の学習のまとめとなる「説明しよう」で、1時間の学習内容をもとに説明してまとめる活動が設定されている。また、各節末には、「節の問い」への解答を考え、説明する活動が設けられており、さらに、各章末の「章の学習を振り返ろう」では、「章の問い」に対する自分の考えを、章の学習内容を活用しながら、導き出せるよう丁寧に手順が示されているなど、節・章・毎時間ごとに、生徒が知識・技能を活用しながら、思考力・判断力・表現力等を繰り返し高めていくことができるようよく工夫されている。</p> <p>○各章末の「章の学習を振り返ろう」で、章の問いに対して自分の考えを説明したり、深めるために話し合ったりする活動が設定されている。また、各所に設定される「多面的・多角的に考えてみよう」では、論争的な課題が用意され、論点の整理から議論する活動を通して、生徒が様々な立場を踏まえて自分の考えを深めていく活動が設定されるなど、多面的・多角的に考察する力を身に付けるための工夫が優れている。</p> <p>○全ての章で、章を貫く問い、節ごとの問い、毎時間の問いが示されるとともに、それらの問いごとに振り返り活動が設定されており、生徒は章全体の見通しを持ちながら、段階的に問いを追究することで、課題解決的な学習が進めやすい。また、第1部の「歴史の調べ方・まとめ方・発表のしかた」では、課題設定から調査手法、まとめの方法など一連の流れが示されている。さらに、「技能をみがく」コーナーでは、具体的な学習手順が紹介されるなど、生徒が課題解決的な学習に取り組めるよう工夫されている。</p>	<p>○毎時間の学習のまとめとなる「チャレンジ」で、習得した学習内容をもとに説明してまとめる活動が適宜設定されている。また、歴史に関する幅広い知識や歴史の深さを実感できるコラムが適宜用意されるとともに、各章末の「調べ学習のページ」や「時代の特徴を考えるページ」では、「歴史用語ミニ辞典」の作成、「ひとこと」作文、時代比較の活動等が設定されているなど、生徒が知識・技能を活用しながら、思考力・判断力・表現力等を身に付けられるよう工夫されている。</p> <p>○本文の記述や資料等は、一面的な場合があり、様々な立場を踏まえて自分の考えを深めるといった部分に弱い面があるものの、各章末の「時代の特徴を考えるページ」では、「ひとこと」作文、意見交換会等、生徒が多面的・多角的に考察するための活動が設定されている。また、毎時間の学習のまとめとなる「チャレンジ」でも説明する活動が適宜設定されているなど、生徒が多様な言語活動に取り組めるよう工夫されている。</p> <p>○序章「地域の歴史を調べる」では、4つの異なるテーマで地域の歴史を調べる活動が紹介されており、調査方法やまとめ方が例示されている。また、他社に比べて設定数が少なく、多様性に欠ける場合があるものの、各章末の「調べ学習のページ」や「時代の特徴を考えるページ」には、習得した知識・技能を整理・活用しながら、生徒が話し合って考察したり、まとめて発表する活動が適宜設定されており、生徒が課題解決的な学習に取り組めるよう工夫されている。</p>

3 生徒が主体的・対話的に学ぶことができるよう、能動的・体験的な活動など探究意欲を高めるための工夫・配慮がなされ、さらに学んだことを活用して発展的な学習に取り組みやすいよう工夫・配慮がなされていること。

	令和2年度調査研究 帝国書院	令和3年度調査研究 自由社
特徴	<p>○各時代の冒頭に、「タイムトラベル」として、大きくその時代の特徴を表したイラストが掲載されており、前の時代と比べながらその時代の様子を捉えることで、生徒が学習する時代の見通しがもちやすい。また、章のまとめでは、自分の考えを深めるための話し合い活動が設定されており、さらに、特設ページ「多面的・多角的に考えてみよう」では、「赤穂事件」「三酔人経綸問答」等を取り上げ、生徒の関心を高めながら、対話的な学習につながるよう工夫されている。</p> <p>○各時代の概観を描いた「タイムトラベル」では、大きなイラストでその時代の特色を探る活動が設定されており、生徒の学習の動機付けとなっている。また、随所に設定されている「歴史を探ろう」では、各時代で生徒が抱きそうな疑問等の解決につながる関連資料や情報が豊富に掲載されており、生徒が探究意欲を高め、学習に取り組みやすい。さらに、「多面的・多角的に考えてみよう」では、その時代の様々な選択肢を当時の人々の立場に立って考察し説明する活動が提案されるなど、生徒の探究意欲を高められるようよく工夫されている。</p> <p>○各所に本文の内容をさらに深く掘り下げるコラム「歴史プラス」が設けられているとともに、当時の人々の姿を捉え、当時の社会的な課題に取り組む「未来に向けて」、中央とは異なる地域の姿を描く「地域史」など、数多くのコラムが設けられるなど、生徒が発展的な学習に取り組みやすいよう工夫されている。</p>	<p>○各章の扉ページに、キャラクターの吹き出しで学習のポイント等が適宜示されているものの、同時に掲載される写真や図版等は、時代の特徴を表したものとなっていない場合があり、生徒が学習する時代の見通しをもつための工夫に弱い面がある。また、各章末に、一問一答式の復習、「ひとこと」作文、意見交換会等が適宜設定されているが、毎時間や時代のまとまりごとに生徒が主体的・対話的な学習に取り組むための手立が十分ではない。</p> <p>○各章の扉ページに掲載される写真や図版等、小学校で学んだ人物を紹介するコーナーは、時代の特徴を表したものとなっていない場合や内容が一部不明確な場合があるため、学習の動機付けとなり得ていない。また、本文の記述や適宜用意されているコラム、歴史の豆知識を紹介する「知っ得ポイント」等は、ひとつの歴史的事象について異なる見方の提示など、多面的・多角的な考察につなげるための工夫が他社に比べてやや弱いものの、人物や当時の出来事の背景等に焦点を当てるなど、他社とは異なる切り口で、生徒の歴史に対する知的好奇心や探究意欲を高められるよう工夫されている。</p> <p>○全体を通して、生徒に発展的な活動や考察を促すための特設ページ等は他社に比べて少ないものの、各章末には、テーマ別の調べ学習、「歴史用語ミニ辞典」の作成等が設定されているとともに、適宜、歴史の幅広さや深さを実感できるコラムや読み物資料が用意されているなど、生徒が発展的な学習に取り組みやすいよう工夫されている。</p>

4 グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者として、生徒が我が国の歴史の大きな流れを各時代の特色を踏まえ理解し、我が国の歴史に対する愛情を深めるとともに、公民として必要な資質・能力の基礎を身に付けられるよう、歴史的な見方・考え方を働かせながら、課題を追究したり解決したりしようとする活動が適切に取り上げられていること。

	令和2年度調査研究 帝国書院	令和3年度調査研究 自由社
特徴	<p>○「章の問い」, 「節の問い」, 毎時間ごとの学習課題が構造的に組み合わせられており、段階的に課題解決を図る中で、生徒がその時代の概観や流れが捉えられるよう工夫されている。また、各章末の「章の学習を振り返ろう」では、年表をもとに学習した時代の出来事を振り返り、「章の問い」に対する自分の考えを段階的に整理する活動が示されており、最後には、その時代の特色を自分の言葉で表現する活動が用意されている。さらに、各時代の様子を描いたイラスト「タイムトラベル」では、前の時代との比較や、「タイムトラベルを眺め直そう」のコーナーで学習した時代の特色を改めてイラストを通して捉え直す活動が設定されるなど、生徒が歴史の大きな流れを大観し、各時代の特色を捉えやすくするための工夫が優れている。</p> <p>○第1部「歴史的な見方・考え方を働かせよう」で、見方・考え方の複数の視点が紹介されている。また、各時代の様子を描いた「タイムトラベル」や各章末の「章の学習を振り返ろう」では、時代を比較しながら、特色を捉える活動の中で、生徒が見方・考え方を働かせながら考察を深められる具体的な課題が設定されるなど、よく工夫されている。</p> <p>○各節の冒頭の随所に設定される「タイムトラベル」で、考察する際の視点が示され、節や章、毎時間ごとに、説明する課題が設けられている。また、「章の学習を振り返ろう」の「見方・考え方を働かせて時代の特色を説明しよう」では、考察を深める手順や説明する際の話型が具体的に示されているため、どの生徒にとっても学習に取り組みやすく、生徒が考察する力や説明する力が身に付けられるよう工夫されており、優れている。</p> <p>○各時代で文化史の記述が充実しており、文化財等の写真が豊富に掲載されているとともに、文化の担い手となった人々の努力等が描かれている。また、地域の姿から当時の日本の歴史を捉える特設ページ「歴史を探ろう」や、中央とは異なる地域の伝統と文化が紹介されるコラム「地域史」、歴史上で活躍した人物のエピソード等に光を当てる「人物コラム」等、生徒が我が国の歴史に対する愛情を深められるよう工夫されている。</p>	<p>○各章の扉ページは1頁に留まっており、各章の時代の大きな流れを示すためには、他社に比べて十分ではない。また、各時代の特徴を捉え考察するためや、時代の大きな流れを捉えるために用意されている写真や図版等は、時代の特徴を表したものとなっていない場合や内容が一部不明確な場合があるため、生徒にとってわかりづらい面がある。毎時間「歴史モノサシ」として、どの時代の学習をしているのかが一目でわかるよう工夫されているが、各章末に設定されている時代を大観するためのキャラクターによる対話等は、内容が一面的な場合があるなど、生徒が歴史の大きな流れを大観し、各時代の特徴を捉えるための工夫が他社に比べて弱い。</p> <p>○見方・考え方に関する説明や記述等は他社に比べて少ないものの、毎時間の学習課題やキャラクターの吹き出しに見方・考え方につながるヒントが適宜示されている。また、見方・考え方のヒントとなる読み物資料が適宜用意されているとともに、各章末の調べ学習や時代比較等の活動は、生徒が見方・考え方を働かせながら考察を深められるよう工夫されている。</p> <p>○考察する視点等が示されるキャラクターの吹き出しは、毎時間ごとには示されておらず、視点やヒントになっていない場合や考察させたいことが既に示されている場合があるなど、考察する手立てとして十分ではない。また、各章末の学習活動は、同時に模範解答が示されていたり、内容が一面的な場合があるものの、「ひとこと」作文や時代・人物比較の活動、意見交換会等、生徒が考察する力や説明する力を身に付けられるよう工夫されている。</p> <p>○各所に用意されるコラム「もっと知りたい」、「外の目から見た日本」等は、文化の担い手となった多様な人物の活躍や当時の生活、地域の姿などの紹介が他社に比べてやや弱いものの、歴史的な人物を多彩な視点で掘り下げ、各時代の外国人が日本人の道徳性を高く評価していたことなどが紹介されている。また、記紀・神話や各時代の人物の事績の記述が充実しているとともに、日本人が培ってきた伝統が紹介される巻頭の特設ページなど、生徒が我が国の歴史に対する愛情を深められるよう工夫されている。</p>

5 生徒が主権者として、持続可能な社会づくりに向かう社会参画意識の涵養やよりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を身に付けられるとともに、我が国の歴史と郷土に対する愛情、国民としての自覚、国家及び社会並びに文化の発展や人々の生活の向上に尽くした歴史上の人物と現在に伝わる伝統と文化を尊重しようとする事の大切さについての自覚などを深められるよう、また、広い視野を持ち、異なる文化をもった人々と共に生きていくため、多様な文化を理解し尊重する態度や国際協調の精神を養うことに資する教材や活動が適切に取り上げられていること。

	令和2年度調査研究 帝国書院	令和3年度調査研究 自由社
特徴	<p>○終章「未来へ向けて」で、SDGsの17の目標を取り上げ、環境・交流・人権・平和の視点から、未来の社会をよりよくするために先人たちの取組が紹介されている。また、グループ活動等を通して、歴史的な背景を踏まえながら、問題の解決方法を考え、22世紀の中学生へのメッセージとしてまとめる活動が提案されるなど、生徒が持続可能な社会の形成に参画する態度を身に付けられるよう工夫されている。</p> <p>○巻頭に、伝統行事と祭り、巻末では、世界遺産や文化財が解説や学習ヒントとともに紹介されている。文化史は時代ごとに豊富に扱われており、世界遺産や国宝の資料にはマークが付けられている。また、日本の伝統と文化の理解を深める特設ページ「歴史を探ろう」やコラム「地域史」が豊富で、「人物コラム」では、為政者だけでなく地域で活躍した人物や女性など様々な立場の人々が紹介されるなど、生徒が我が国の伝統と文化を尊重しようとする態度を身に付けられるようよく工夫されている。</p> <p>○日本の歴史の大きな流れを理解するために、日本の歴史に影響を与えた世界の動きとの関連付けを図りながら学習できるよう、適宜やや大きめの世界地図が取り上げられている。また、巻末の歴史年表に、各時代の日本の年表に加えて世界の年表を掲載することで、生徒が我が国の歴史と世界の歴史との関連を意識しながら学習できるよう工夫されている。</p>	<p>○巻頭に、日本人が培ってきた伝統に気付き、未来に受け継いでいくことを考えるための特設ページが用意されている。また、コラム「エコロジー都市 江戸」では、資源再生システムが構築されていた江戸の生活の様子が紹介されたりしているが、生徒が持続可能な社会づくりや社会参画の意識を高められるよう、多面的・多角的に考察・構想したり、まとめたりする活動の工夫が弱い。</p> <p>○巻頭のコラム「歴史を学ぶとは」で、先祖の弛まぬ努力や歴史の背後にある人々の願いや苦しみを学ぶことの大切さが語られている。また、序章「歴史のとらえ方」では、日本特有の干支や元号などが紹介されるとともに、各時代の外国人が日本人の道徳性を高く評価していたことを紹介するコラム「外の目から見た日本」をはじめ、各時代の日本人の規範意識や公共の精神等にかかわる記述や読み物資料が充実しており、生徒が我が国の伝統と文化を尊重しようとする態度を身に付けられるようよく工夫されている。</p> <p>○歴史的事象の外国との関連、外国人から見た当時の我が国の様子等がコラム等で適宜紹介されているとともに、巻末に、世界の年表等が用意されているが、世界的な視点から日本の歴史を捉えるための視点が他社に比べてやや弱く、また、特に、近代以降は記述内容等に一面的な部分があるなど、生徒が広い視野を持ち、国際協調の精神を養うための手立てが十分ではない。</p>

6 生徒が人権の重要性を学び、人間としての生き方について考察できるための工夫・配慮がなされ、基本的人権の尊重の精神及び道徳性を身に付けられるよう、人権教育や道徳教育の視点に立った内容が積極的に取り上げられていること。

	令和2年度調査研究 帝国書院	令和3年度調査研究 自由社
特徴	<p>○コラム「未来に向けて」において、在日韓国・朝鮮人、アイヌ民族など、日本の人権に関わる内容に加え、奴隷制など世界の人権に関する題材が取り上げられており、生徒が人権尊重の意識を高められるよう工夫されている。</p> <p>○特設ページ「未来へ向けて」で、環境・人権・平等の視点から、困難な状況下で国と国とをつなぐ役割を果たした人物や出来事が取り上げられており、生徒が国際理解、生命の尊さ、地域の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度などについて深く考えられるよう工夫されている。</p>	<p>○コラム「もっと知りたい」において、琉球処分、アイヌ民族など、日本の人権課題に関わる内容が取り上げられるとともに、序章の人物伝記の学習例に、近代日本の女性の教育に生涯を捧げた津田梅子が紹介されるなど、生徒が人権意識を高められるよう工夫されている。</p> <p>○コラム「もっと知りたい」等で、武士の高い規範意識、東日本大震災の際の日本人の行動、台湾で人々を救うダム建設に尽力した日本の技術者などが取り上げられており、生徒が公共の精神、地域の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度などについて深く考えられるよう工夫されている。</p>

7 系統的・発展的に学習しやすい単元構成であることに加え、他教科等の学習内容との関連や現代的な教育諸課題との関連が想起しやすく、また他校種との接続や家庭・地域との連携についても工夫・配慮がなされていること。

	令和2年度調査研究 帝国書院	令和3年度調査研究 自由社
特徴	<p>○単元を貫く問い、節ごとの問い、毎時間ごとの問いとそれぞれの問いに対応したまとめや振り返り活動に取り組むことで、生徒が系統的に学習できるように工夫されている。特に、各章末の「章の学習を振り返ろう」では、章の学習内容を深める場面が段階を踏んで設定されているため、繰り返し継続的に取り組みやすいよう工夫されている。</p> <p>○見開きの左下に、地理や歴史の他分野との関連が明示され、生徒がどの単元のどの項目を振り返るとよいか分かりやすい。また、終章にSDGsに関連した学習が取り上げられるなど、現代的な諸課題に関連した学習活動が工夫されている。</p> <p>○単元のはじめの「タイムトラベル」で、小学校で学んだ主な出来事や人物が紹介されている。また、見開きの左下に小学校と関連する項目が示されるなど、小・中の接続が図られている。</p> <p>○第1部の「歴史の調べ方・まとめ方・発表の仕方」や特設ページ「歴史を探ろう」、コラム「地域史」をもとに、身近な地域に目を向けることで、生徒の地域への愛着を深められるよう工夫されている。また、巻頭の「はじめに」のメッセージは、保護者とも共有できる内容となっている。</p>	<p>○各章の扉ページの時代の特徴を表す図版やキャラクターの吹き出しなどで、その時代の概要を捉えたうえで、毎時間の学習課題に取り組み、各章末の「時代の特徴を考えるページ」等で、学習した内容を活用して、時代区分や時代比較の活動等に取り組むなど、生徒が系統的に学習できるよう工夫されている。</p> <p>○他分野や他教科等の関連を示すマーク等は設けられていないが、各章末の「地図問題」、「調べ学習のページ」は、他分野や他教科の内容を活用しながら取り組む課題となっている。また、冒頭の特設ページやコラム等で、現代的な諸課題と学習内容の関連が図られている。</p> <p>○各章の扉ページに、小学校で学んだ人物が紹介されている。また、序章で、小学校で学んだ人物の200字カードをつくる活動を取り入れるなど、小・中の接続が図られている。</p> <p>○序章「地域の歴史を調べる」で、4つの異なるテーマで地域の歴史を調べる活動が紹介されるなど、生徒が身近な地域に目を向けることで、地域への愛着を深められるよう工夫されている。また、巻頭「歴史を学ぶとは」のメッセージは、保護者とも共有できる内容となっている。</p>

8 表記, 表現, 写真, 図表等が適切かつ正確であることに加え, ユニバーサルデザインの観点から, 文字フォント, 色の使用, 紙面の構成等において見やすく読みやすいよう工夫・配慮がなされていること。また, 再生紙の使用や環境に優しいインクの使用等環境への配慮がなされていること。

	令和2年度調査研究 帝国書院	令和3年度調査研究 自由社
特徴	<p>○コラムや図・表・文化財の写真など, 資料が豊富で, 自主的に学習を進めやすく, 本文と資料の割合バランスも適切である。</p> <p>○本文と資料の内容を図番号によって関連付けられており, 使いやすい。</p> <p>○写真やグラフがバランスよく配置されており, 絵と写真を組み合わせて提示するなど, 生徒にわかりやすく工夫されている。</p> <p>○カラーユニバーサルデザインやユニバーサルフォントに配慮されている。また, グラフなどは, 線種を変えたりするなど色以外の情報からも読み取れるよう配慮されている。</p> <p>○造本は堅牢で, 十分な耐久性を備えている。</p> <p>○環境にやさしいフレッシュパルプとライスインキが使用されている。</p>	<p>○コラムや図・表・文化財の写真など, 資料が豊富で, 自主的に学習を進めやすく, 本文と資料の割合バランスも適切である。</p> <p>○本文と資料の内容を図番号によって関連付けられており, 使いやすい。</p> <p>○写真やグラフがバランスよく配置されており, 絵と写真を組み合わせて提示するなど, 生徒にわかりやすく工夫されている。</p> <p>○カラーユニバーサルデザインやユニバーサルフォントに配慮されている。また, 章ごとに色分けされたインデックスで分類されており, 生徒にとって使いやすい。</p> <p>○造本は堅牢で, 十分な耐久性を備えている。</p> <p>○再生紙は使用されていないが, 環境にやさしい植物油インキが使用されている。</p>